

## 事業実績書

事業名	三島・沼津・原「宿場町交流会」	
場所	三島市・沼津市中心市街地内	
期間	平成29年1月12日～平成29年3月31日	
	日程	実施項目・作業項目
事業内容	2/25	<p>三島宿 平成29年2月25日(土) 9時～12時</p> <p>当日は2月のわりに天候も良く、定刻前に楽寿園正門前には100人近い人が集まった。(半分は三島市民で、半分は沼津市民)</p> <p>三島ふるさとガイドの会の大村洋子会長のあいさつに続き、主催者の沼津観光まちづくり市民の会の梅沢代表が趣旨説明を行い、宿場町交流会の匂坂代表が3月、4月の案内などを行って、グループごとに出発した。</p> <p>ルート 長円寺山門—円明寺山門—赤橋—問屋場跡—世古本陣跡—樋口本陣跡—時の鐘—広小路—阿闍梨小路・市子石—木町観音堂—林光堂—秋葉神社—千貫樋—伊豆国分寺—源兵衛川—浅間神社—楽寿園正門(解散)</p>
	3/26	<p>沼津宿 平成29年3月26日(日) 13時～16時</p> <p>当日は冷たい雨が朝から降っていて、最悪のコンディションの中で、定刻には集合場所の沼津兵学校頭取・西周レリーフ前に予想外の100人を超える参加者が集まった。(40人は三島市民で、60人以上は沼津市民)</p> <p>宿場町交流会の匂坂代表の司会で、沼津観光まちづくり市民の会の梅沢代表のあいさつと長谷川講師の説明の後、グループごとに出発した。</p> <p>ルート 西周旧居跡—沼津城外堀への水の引き込み口跡—大築尚志旧居跡—兵学校附属小学校跡—城岡神社—沼津兵学校校舎(沼津城二の丸御殿)跡—天守台跡—兵学校寄宿寮(本丸)跡—旧東海道—水神社—大手門付近—新仲見世商店街—町方役人長屋跡—三枚橋城石垣—問屋場跡—本町地区—本光寺跡—第一地区センター—道喜塚—八幡神社—沼津(駿東)病院跡—馬場跡—西周レリーフ前(解散)</p>
事業効果	<p>沼津市民、近隣市町市民の参加により、それぞれの住民同士の交流を深めることができた。参加者のうち、特に沼津市民にとっては、長年接していた三島の風景と異なる新しい発見が多く、大変新鮮な経験となった。</p> <p>また、それぞれの宿場町の歴史を知ることにより、更なる郷土愛を育むことが可能となり、今後の新しいまちづくりの新しい展望が得られるものと考えている。</p>	
今後の活動予定	<p>平成29年度については4月22日開催の沼津宿交流会(原方面)を開催し、白隠の道、帯笑園などを対象とする。</p>	
自己評価	<p>いずれの交流会についても、想定よりも多くの参加者があり、それぞれの宿場町の歴史に関心を持つ市民の多さを実感することができた。</p> <p>また、観光ボランティアの知識を醸成することにより、それぞれの資質の向上を図ることができたものと考えている。</p>	

## 事業実績書

事業名	三島・沼津・原「宿場町交流会」	
場所	沼津市原地内	
期間	平成29年4月3日～平成29年5月2日	
	日程	実施項目・作業項目
事業内容	4/22	<p>原宿 平成29年4月22日(土) 8時30分～12時</p> <p>当日は曇り空だったが雨の心配もなく、集合場所の片浜駅南口には、定刻前に100人近い人が集まった。(30人ほどは三島市民で、あとは沼津市民)</p> <p>宿場町交流会の匂坂代表が進行して、主催者の沼津・観光まちづくり市民の会の梅沢代表のあいさつの後、原・浮島観光ボランティアガイドの会の内藤会長がコースの説明をして、グループごとに出発した。</p> <p>ルート 片浜駅(集合)―伊勢神明宮―神明宮―東木戸―高木神社―清楚寺―長興寺―松蔭寺―西念寺―白隠禅師生誕地―帯笑園―昌原寺―浅間神社―本陣跡―徳源寺―明德稻荷―原小学校跡―原駅(解散)</p> <p>原の宿場は細長い道中で、沼津観光ボランティアガイドの皆さんの協力を得て交通安全に配慮しながら事故もなく、無事に行程を終えることができた。</p> <p>原・浮島観光ボランティアガイドの会の方々の緻密な計画と丁寧に作られた資料が好評だった。また帯笑園保存会の皆さんも熱心に解説をしていただき、参加者が原宿に良い印象を持ったことがうかがえた。</p>
	事業効果	<p>沼津市民、近隣市町市民の参加により、それぞれの住民同士の交流を深めることができた。参加者のうち、特に沼津市民にとっては、長年接していた三島の風景と異なる新しい発見が多く、大変新鮮な経験となった。</p> <p>また、それぞれの宿場町の歴史を知ることにより、更なる郷土愛を育むことが可能となり、今後の新しいまちづくりの新しい展望が得られるものと考えている。</p> <p>原宿では、お寺や神社が多く、それぞれに特色を持ち、伝統的な祭りや行事を通じて多くの人たちに原の文化を伝えていることも特筆すべきことと思われた。</p>
今後の活動予定	<p>平成29年度は今回の成果を踏まえて、沼津のまちづくりを進めるための活動を検討している。たとえば「城下町、宿場町のまちづくり事業」というような形で、沼津郷土史研究談話会(略称・沼津史談会)の事業としてステップアップを図るように計画していきたい。</p>	
自己評価	<p>いずれの交流会についても、想定よりも多くの参加者があり、それぞれの宿場町の歴史に関心を持つ市民の多さを実感することができた。</p> <p>また、観光ボランティアの知識を醸成することにより、それぞれの資質の向上を図ることができたものと考えている。</p> <p>宿場町交流の中で分かったことをさらに深めていく方向で、それぞれのまちの特性を生かしたまちづくり活動が必要と感じた。</p>	